

# 大阪代協が設立55周年記念式典

## 「未来に向けて輝ける代協」のバトンを次世代へ



大阪市中央区の大阪会館で盛大に開かれた設立55周年記念式典

大阪代協(黒石光寿会長)は5月19日、第9期(第54期)通常総会と設立55周年記念式典を大阪市中央区本町の大阪会館Aホールで開催した。記念式典では会員198名と来賓27名合わせ225名が出席。また、記念講演では「ニューキャスターとして活躍の辛坊治郎氏が「時代を読み解く」正しい判断は正しい情報から」とをテーマに話をした。

### 会員と来賓で225名が出席 第9期通常総会を同時に開催

通常総会では、まず黒石光寿会長が「改正保険業法の施行が5月29日に迫ってきています。このような激動期に現場の我々が生き残るためには、損保業界最高の資格である『損害保険トータルプランナー』の取得など、募集人としての資質を高める必要があります。今回、第9期(第54期)通常総会と設立55周年記念式典を同時に開催し、第9期(第54期)通常総会と設立55周年記念式典が開かれ、会員198名、来賓27名が出席。第一部記念式典ではまず平成28年熊本地震等自然災害の被災会員と被災者、物故会員へ黙祷を行ったあと、黒石会長が大阪代協設立55周年を迎える歴史を振り返ったあと、



大阪代協 黒石会長



日本代協 岡部会長

「55年というのは一つの節目であり未来への通過点です。次の世代へ『未来に向けて輝ける代協』というバトンを良い形でリレーすることが現役である我々の使命ではないでしょうか」と大阪代協の未来へのさらなる発展を力強く語った。



講演の辛坊氏

来賓として、財務省近畿財務局金融監督官・矢守泰治氏、損保協会近畿支部委員長・山名学氏、日本代協会長・岡部繁樹氏、全国損害保険代理業政治連盟会長・泉健彦氏の4氏が挨拶。

岡部氏は「保険マーケットについて保険業法改正による募集環境整備が進む中、順応できずに退場する者がある一方で、比較推奨を強みに既存代理店の大型化や異業種保険販売事業への参入など大競争時代が予測できます。地域密着型の代理店はビジネスモデルの変革が必要となり、自らの強みや独自の能力を磨き、地域ブランドを高め、オンリーワンの企業を目指すしていくことが大事です」と述べた。

このあと、永年会員表彰(59名)と功労会員表彰(23名)並びに成績優秀支部(3冠達成)4支部(北大阪、北摂東、京阪東、和泉)の表彰が行われた。また、大阪みどりのトラスト協会から感謝状が贈られた。

第2部記念講演では、

ニューキャスターとして活躍している大阪総合研究所代表・辛坊治郎氏が「時代を読み解く正しい判断は正しい情報から」とをテーマに、自ら担当している番組の裏話やヨット遭難の体験談などを交えながら情報をどうとらえ、どう判断するかについて話をした。

このあと、Bホールで第3部懇親会が催された。この会場で4月7日に行われた設立55周年記念ボウリング大会のチーム成績が発表され、優勝は東大阪支部、2位京阪西支部、3位和泉支部、飛び賞は5位京阪東支部、7位船場支部、ブービー賞は北大阪支部だった。

## 大競争時代に代理店も変革を



(損保版)

第1～4月曜日発行  
発行所 新日本保険新聞社  
大阪市西区堀本町1丁目5-15  
(郵便番号550-0004)  
電話 (06) 6225-0550 (代表)  
FAX (06) 6225-0551 (専用)  
購読料 1か月2160円  
(消費税、送料込み)  
©新日本保険新聞社 2016

シンニチ保険Web

www.shinnihon-ins.co.jp

購読者専用サイトのパスワード

inmyself

(2016年6月30日まで)

※「1月」と「7月」に変更します。